

令和6年度ひまわり保育園自己評価の報告書

評価項目	取り組み状況
<ul style="list-style-type: none"> ・教育・保育方針 ・教育及び保育の目標 ・全体計画・指導計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・当園は認定こども園として、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとしての満3歳以上の子どもに対する教育並びに保育を必要とする子どもに対する保育を一体的に行い、これらの子どもの健やかな成長が図られるよう適当な環境を与えて、その心身の発達を助長するとともに、保護者に対する子育ての支援を行うことを目的とする。 ・当園は、教育・保育の提供に当たっては、入園する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場を提供するよう努めるものとする。 ・当園は、教育・保育に関する専門性を有する職員が、家庭との密な連携の下に、子どもの状況や発達過程を踏まえ、教育と保育を一体的に行うものとする。 ・当園は、子ども・保護者・地域に信頼されるよう園児の属する家庭や地域との様々な社会資源との連携を図りながら、安全確保を第一として、子どもたちが安心して落ち着いた環境の中で過ごすことができ、創意と活力のある教育・保育活動をすすめるとともに、園児の保護者に対する支援及び地域の子育て家庭に対する支援を行うものとする。
健康支援	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の対応として園児、送迎者の健康状態を把握し、連絡ノート・ホワイトボード・おたよりで家庭との日常的連携を深めた。また、園内の消毒作業を全職員で取り組んだ。 ・『保健指導年間計画』に基づき園児を対象とした毎月の保健指導や子どもが遊びながら学べる掲示物を用意し健康への興味関心を高めた。 ・保護者に『保健だより』を通じて保健指導内容や感染症情報、生活習慣等の健康管理や生活管理に関わるタイムリーな情報を発信した。
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> ・『学校安全計画』『避難訓練年間計画』を基に、園児への安全指導を行った。避難訓練（地震・火事・水害・不審者）の実施（月1回）、職員の消火訓練（月1回）の徹底を行った。
食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・『食育年間計画』に基づき、食について興味関心が持てるよう園で野菜の栽培し収穫した。ノロウイルス等の感染予防対策を実施し食育の一貫として皆で調理して食べる事を実施した。 ・保健指導で食べ物の栄養、手洗い教室、歯の衛生、等の話をした。

子育て支援	・地域交流では園庭開放、ひまわり広場、赤ちゃん教室等で子育て世代が同年齢の子どもや保護者同士のかかわりを強く求めていることが感じられ地域活動を推進した。
教育・保育内容	・『月間指導計画』の中に園内研究として取り組んでいる体遊びにかかわる保育内容の流れを記入し、その都度評価見直しをし、次の保育に繋げていった。
特別支援教育	・年度当初に子どもの状況や保育課題、支援の方法などについて確認し合った。月々の保育会議では関わり方や支援の仕方等を話し合い全職員で共有するよう努めた。 保護者との日々の意思疎通を丁寧に進めてきた。
職員の資質向上	・『自己評価表』を全職員が年1回実施することで、自己の職務の確認に繋がった。
幼保連携	・小学校訪問を通じや小学生との交流は行うことができた。
その他	・ノートや日常写真・動画配信で保護者へ園内活動伝えるようにしたが保護者の声を聞いて更に内容を充実したい。

今後取り組みべき課題（重点的に取り組むべき課題）

行事の見直しと教育保育内容の充実	・行事活動や異年齢交流、年長児の他園交流等職員間で話し合い取り組み方や実施方法を検討する。
保育教諭の資質向上	・保育教諭の資質向上として、園内研修及び外部研修を通じ保育技術を向上させ様々な子どもに対応することができるよう、研修を受ける時間の確保が必要であると思われる。